

地方創生に関する動向について

1. 令和元年度 企業版ふるさと納税の寄附状況について

平成28年8月より募集開始した企業版ふるさと納税について、平成30年度は計1社より50万円の寄附が寄せられたが、令和元年度には、計2社より60万円の寄附が寄せられた。

寄附申し出企業	寄附対象事業（令和元年度）		計
	久留米シティプラザ文化にぎわい創造事業	久留米市美術館事業	
A社	25万円	25万円	50万円
B社	10万円	—	10万円
計	35万円	25万円	60万円

2. 交付金、企業版ふるさと納税関係の重要業績評価指標（KPI）の実績について

地方創生推進交付金、企業版ふるさと納税についても、重要業績評価指標（KPI）が設定されており、外部検証組織に諮る必要があることから、総合戦略に掲げる重要業績評価指標（KPI）の確認に併せて取り組み状況を確認する。

■ 地方創生推進交付金

事業名称	重要業績指標(KPI)	R1年度の目標値	実績値	備考
地域間連携による「稼ぐ力」・「新たな人の流れ」創出プロジェクト 【広域連携】連携中枢都市圏	圏域における観光入込客数	10,142千人	10,402千人	基本目標2「久留米市への新しい人の流れをつくる」、基本目標5「広域拠点の役割を果たす」の主な取り組み等を参照。
	圏域における直接消費額	19,321百万円	19,222百万円	
	圏域人口の維持	461,401人	456,922人 (R1住基人口)	
福岡県バイオ産業創出事業 ～政府関係機関の移転～ 【広域連携】県	支援による製品化件数	39件	39件	基本目標1「安定した雇用を創出する」の主な取り組み等を参照。
	支援企業数	110社	113社	
	人材育成数	200人	207人	
「久留米で働かんね！」官民連携就業希望者応援プロジェクト 【単独】	久留米市合同会社説明会に参加した人のうち、内定者数	28人	13人	基本目標1「安定した雇用を創出する」の主な取り組み等を参照。
	待機児童数	0人	54人	
	ハローワーク久留米管内の育児休業給付の受給者数	1,336人	1,303人	
	年間新規雇用者数	16,507人	17,897人	

誰もが住み慣れた地域で暮らしたいけるまちづくり実践事業 【広域連携】県	中心市街地における空き店舗率の低下量	1.0%	3.2%	基本目標 4「安心な暮らしを守る」、基本目標 5「広域拠点の役割を果たす」の主な取り組み等を参照。
	コミュニティバス等の広域運行の路線数	4 路線	7 路線	
	再生可能エネルギー導入量	16 万 Kw	21 万 Kw	
	実現可能なまちづくり活動の事業企画数	9 件	9 件	
地域の強みを活かしたローカルイノベーション推進事業 【単独】	新規雇用者数	1 人	16 人	基本目標 1「安定した雇用を創出する」の主な取り組み等を参照。
	製品・システム化件数	2 件	3 件	
	人材育成数	100 人	185 人	
福岡県移住・就業マッチング・企業支援事業 【広域連携】県	本移住支援事業に基づく移住就業者数	30 人	0 人	基本目標 1「安定した雇用を創出する」、基本目標 2「久留米市への新しい人の流れをつくる」の主な取り組み等を参照。 ※県、市とも実績なし。
	本移住支援事業に基づく移住起業者数	4 人	0 人	
	本起業支援事業に基づく起業業者数	10 人	0 人	
	マッチングサイトに新たに掲載された求人数	180 件	0 件	

■ 企業版ふるさと納税（H28年8月より募集開始）

事業名称	重要業績指標(KPI)	R1年度の目標値	実績値	備考
文化芸術・音楽による人の流れ創出プロジェクト	大都市圏の転出超過者数	450 人	709 人	基本目標 2「久留米市への新しい人の流れをつくる」の主な取り組み等を参照。
	当該事業による年間観光客数増加数	710 千人	655 千人	

3. 令和2年度 地方創生推進交付金等の交付状況について

令和2年度第1回地方創生推進交付金については、継続事業の5件・147,020千円、新規事業2件・53,403千円の計200,423千円の交付決定（うちNo.6の4,500千円は県へ別途）。また、地方創生拠点整備交付金については、新規事業1件・199,181千円の交付決定。（いずれも令和2年4月1日交付決定）

No.	事業名	事業内容	タイプ	実施期間	交付（予定）額（単位：千円）					
					H28~30実績	R1実績	R2決定	R3予定	R4~6予定	合計
1	地域間連携による「稼ぐ力」・「新しい人の流れ」創出プロジェクト 【広域連携】連携中枢都市圏	連携中枢都市圏4市2町によるプロジェクト ①地域の「稼ぐ力」 ②観光の稼げる産業化 ③首都圏でのプロモーション	先駆	H28~R2 【継続】	188,228	67,490	62,124			317,842
2	福岡県バイオ産業創出事業～政府関係機関の移転～ 【広域連携】福岡県	地域内外のバイオ技術基盤（理化学研究所等）を集結して、地域の雇用を支えるバイオ産業のさらなる集積・高度化	先駆	H28~R2 【継続】	156,494	53,197	39,864			249,555
3	「久留米で働かんね！」官民連携就業希望者応援プロジェクト【単独】	若者の地元就職促進・定着の支援、ワーク・ライフ・バランスの取組を支援	横展開	H29~R1 【終了】	8,804	7,956				16,760
4	誰もが住み慣れた地域で暮らしていけるまちづくり実践事業 【広域連携】福岡県等	①住宅市街地再生をはじめとした地域のまちづくりの成功モデルの創出や横展開の推進 ②商店街再生のモデルとして、商店街の魅力づくりやまちなかの賑わいづくり	横展開	H30~R2 【継続】	15,039	15,502	18,282			48,823
5	地域の強みを活かしたローカルイノベーション推進事業 【単独】	地元有望企業が有する革新的「コア」技術等の地域資源を活用し、効率的な次世代エネルギーシステムの構築に産学官連携で取り組む	横展開	H30~R2 【継続】	3,509	39,050	22,250			64,809

No.	事業名	事業内容	タイプ	実施期間	交付（予定）額（単位：千円）					
					H28~30実績	R1実績	R2決定	R3予定	R4~6予定	合計
6	福岡県移住・就業マッチング・企業支援事業 【広域連携】福岡県等	久留米市内への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消に資するため、東京圏から久留米市に移住した者に対して移住支援金を交付	特例	R1~R6 【継続】		0	4,500	4,500	13,500	22,500
7	子育て応援・移住定住プロジェクト 【単独】	子どもの興味や関心を引き出す取り組みを進め、学力の向上につなげるとともに、UIターンを狙う	横展開	R2~4 【新規】			26,079	79,916	41,938	147,933
8	民間開発促進プロジェクト 【単独】	都市計画の見直しや、国・県・鉄道事業等との連携により民間開発を誘発する	横展開	R2~4 【新規】			27,324	23,768	34,090	85,182
9	新インキュベーション施設の整備 【広域連携】福岡県等	スマートセル等の革新的な技術に対応できる最先端設備を備えるとともに、インキュベーション及びファクトリーの両方の機能を持ち、研究開発から試作・製造までを一貫支援できる設備を整備	拠点整備	R2 (R1繰越) 【新規】			199,181			199,181
合計					372,074	183,195	399,604	108,184	89,528	1,152,585

R2 地方創生推進交付金申請事業

地域間連携による「稼ぐ力」・「新たな人の流れ」創出プロジェクト

- 圏域市町の魅力ある地域資源を活かした**商品開発・販路開拓等**と、観光地域づくりによる**観光客誘客**により、**圏域の平均所得向上を実現**する
- 圏域市町で連携して**移住定住を促進**することにより、「ひと」の流れを創出し、その「ひと」が就業・創業により「ひと」と「しごと」の**好循環化を実現**する

雇用創出・圏域の平均所得向上を実現！

地域資源で地域の稼ぐ力を引き出し、圏域を知るきっかけづくり！

- **農産物・工芸品の海外等への販路開拓**
 - ・トップセールスなどによる、東南アジア等への販路開拓
 - ・大都市圏において、圏域自治体が協働して、圏域の地場産品や農産物・工芸品等のPR・販売を実施
 - ・農産物の広域的なブランドのあり方の検討、農商工事業者をマッチングする見本市の開催
- **農産加工品開発・販路開拓**
 - ・6次産業化を行う農業者支援、農産品6次化研究、試験販売実施
- ◆ **首都圏アンテナショップの活用**
 - ・圏域の特産品のPR及び販売機能、移住促進センター機能等を有した久留米圏域の情報を一元的に発信する拠点
- **人材活用などで売れる商品づくり**
 - ・アドバイザー活用による売れる商品づくり、著名デザイナーとの商品開発協議、試作品製作、産品カタログ作成
- **地場企業を支える担い手育成**
 - ・新ブランド製品開発や木工家具職人塾による担い手育成、民間活力の活用による創業支援
- **所得向上に向けた民泊事業展開**
 - ・農業者の経営の多角に向けた農家民泊実施支援、受入体制整備のため民泊やゲストハウス開設支援



アンテナショップ活用(イメージ)



多様な手法で圏域の農産物や工芸品の販路を拡大



職人MADE 大川家具

圏域「を知る」から「に来る」へ

圏域の魅力を結集して、圏域に来てもらい、観光で稼ぐ！

- **地域資源の有効活用型観光(久留米)**
 - ・インバウンドや地域密着観光の充実・強化
 - ・市美術館や音楽などの文化芸術、酒蔵や食、歴史資源を活かした観光ルートづくり
- **町内周遊型観光(大刀洗町)**
 - ・町内周遊型観光パンフの作成。町の産品や情報を観光客に届ける移動式物販の実施
- **耳納北麓グリーンアルカディア観光(久留米)**
 - ・フルーツ観光、産業観光など豊かな自然と産業集積を活かした観光の推進
- **観光交流施設の活用(大木町)**
 - ・町の観光交流関連施設の整備や施設を活用したイベントの開催、来客者向けのパンフレットの作成
- **マイスターツーリズムの形成(大川市)**
 - ・インテリア、木工産業の強みを活かした、マイスターツーリズムの形成
- **古民家等活用運営委託(小郡市)**
 - ・町家、古民家を活用した観光資源づくり
- **観光総合プロモーション(うきは市)**
 - ・耳納北麓のブランドの情報発信、広域観光情報の発信、特産品・観光・移住パンフ作成



九州オルレ(久留米市)



家具・木工の強みを活かす(大川市)



フルーツ狩り(うきは市ほか)



町家の風景(小郡市)



今村天主堂(大刀洗町)



独特の景観を生み出すクレーク(大木町)

圏域「に住む」から「で働く」へ

圏域「に来る」から「に住む」へ

戦略的なシティプロモーションにより移住・定住人口を増やす！

- **戦略的なシティプロモーションの実施**
 - ・専門人材を活用するなど、首都圏等での圏域の魅力を売り込む
- **東京への「移住コンシェルジュ」の配置**
 - ・移住希望者の掘り起こし・相談対応や大規模な移住関連イベントへの参画
 - ・アンテナショップでの出張相談業務実施
- **インテリア産業・観光の情報発信**
 - ・大川家具の魅力である職人の技・木のぬくもりを表現するプロモーション映像の製作、放映
- **移住定住促進のための情報発信ツール**
 - ・移住定住イベント出展、情報誌への掲載
 - ・移住パンフレットの作成
- **移住者獲得に向けた情報発信**
 - ・就業や創業、就農の情報、暮らし良さといった移住定住イベントや情報発信を実施
- **移住定住ワンストップ体制の整備**
 - ・移住関連情報や、希望者が移住したくなるための情報の一元的に集約・提供するワンストップ窓口の設置



移住促進イベント



移住コンシェルジュの配置

◆久留米広域連携中枢都市圏とは・・・

久留米市を連携中枢都市として、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の4市2町で構成



連携中枢都市圏3つの施策の柱

- ① 圏域全体の経済成長のけん引
- ② 高次の都市機能の集積・強化
- ③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

重要業績評価指標 (KPI)

圏域観光入込客数：8,714千人 (H26) ⇒ 10,402千人 (R1実績) ⇒ 10,500千人 (R2目標)

地域内外の様々な資源「人材・技術・資金・情報等」を結集、地域が総力を上げて、県経済を牽引するバイオ関連企業を稼ぐ企業へと成長させていく。

バイオイノベーションを強力に促進する体制（組織）を構築。他の地域にはないバイオ創出基盤の強みを最大限に活用して、企業力の強化支援、及び福岡発の新たな高付加価値製品開発の支援など積極的に促進する。多くの成功を重ねることで、持続可能な循環型の企業支援システム機能の確立を進め、事業の自走化を図る。

拠点背景・コア技術

- 雇用を支えるバイオ関連企業（県内雇用1位、売上げ2位）
- ・食品関連企業の集積
- ※機能性食品企業の集積
- ・有望な創薬系ベンチャー企業

○学術研究機関集積

- ・九州大学
- ・久留米大学
- ・九州工業大学
- ・九州産業大学
- ・福岡大学
- ・産業医科大学
- ・動物実験センター 等



○バイオ産業創出基盤

- ・バイオ産業拠点推進会議（産学官545会員）
- ・ふくおか食品開発支援センター
- ・各種ネットワーク
 - ・治験ネットワーク福岡
 - ・ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク
 - ・分析ネットワーク



○久山町研究

- ・1961年から50年以上にわたり住民の疫学調査を実施
- ・追跡率99%以上
- ・脳卒中や認知症の実態を解明
- ・脳卒中の危険因子（高血圧、糖尿病など）を明らかにし、その予防に貢献

事業実施体制

事業主体：バイオ産業拠点推進会議
（事務局：(株)久留米リサーチ・パーク（KRP））



理化学研究所



関連企業

国立大学法人
九州工業大学

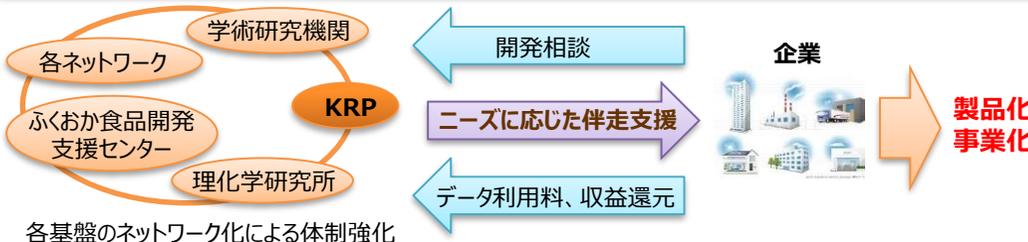
ふくおか食品開発支援C



KIU
九州産業大学
KYUSHU SANGYO UNIVERSITY

交付対象事業

バイオイノベーション促進体制（組織）の構築及び循環型の企業支援システムの確立



各基盤のネットワーク化による体制強化

企業力の強化支援

- 伴走支援
 - ・製品開発から実用化までステージに応じて研究開発等を支援
 - ・機能性食品については、開発支援窓口、目利き調査、臨床試験支援、機能性表示食品届出支援等、製品開発から実用化まで一貫して支援。
- 販路開拓支援
- 知的財産を活用した経営戦略支援
- 人材育成
- 資金調達支援



福岡発新たな高付加価値製品の開発支援

○革新的機能性食品開発支援



○機能性農作物増産技術の開発

機能性を有する農作物や機能性成分の増産技術を確立

○革新的な医薬品等開発

県内創薬ベンチャー等の事業化促進のため、県内バイオ基盤の活用や大手製薬企業・理化学研究所などとマッチング

事業終了後（5年後）

- 連携体制の充実
- 支援システムの自走化
- 高付加価値製品の開発等、企業力を強化する支援体制の確立

福岡発の様々な高付加価値製品

- 革新的な機能性食品
 - ・生活習慣病や認知症の発症を予防する食品
 - ・個人の体質に合わせた、予防効果の高い食品
- 機能性を有する農作物
- 革新的な医薬品 等



バイオ産業の成長・発展
福岡発のバイオイノベーション促進

目指す将来像

魅力ある安定した雇用の創出と所得の向上

- ※バイオ産業の更なる集積・高度化
- ※夢のあるバイオ産業の創出

健康長寿(労働力の増加)、医療費の削減

- ※社会的課題である生活習慣病・認知症等の発症を未然に防止

KPI

製品化件数：0件 ⇒ 161件（R2目標）
R1実績：39件（H28～R1累計：117件）

- 市内企業でのインターンシップの促進や社外同期づくりなど若年者の安定就労に向けた事業を展開し、若者の地元就職、定着を支援
- 待機児童の解消や保育士の雇用の安定を図るとともに、キャリアカウンセラーによる就業支援など、子育て世代が安心して働ける環境を実現
- 人材の確保に苦勞している地元中小企業の採用支援や就労環境の改善を促進するワーク・ライフ・バランスの取り組みを支援

若者が働きやすい！

■ 若年者の安定就労に向けた取り組み

<就労までの支援>

- ★ 市内企業でのインターンシップを促進するための **インターンシップの企業説明会開催**

・地元就職を希望する学生や若年求職者の就労支援、採用意欲の高い企業の人材確保を支援する、**合同会社説明会の開催**



- ・若者の早期離職防止を目的に、高校生等を対象にした**職業観育成セミナーの開催**

<就労後の支援>

- ★ 組織や職種の垣根を超えた“同期”の交流を図る、**社外同期づくりのためのシェア研修の開催**



子育て世代が働きやすい！

■ 待機児童解消に向けた取り組み

・配置基準を超えて雇用する**受け入れ準備保育士への助成を行う保育士雇用安定助成事業**

・潜在保育士の就職を後押しをするため、県の支援事業に加えて、市独自の助成を行う、**新規採用保育士給付金助成事業の推進**

■ 子育て世代のキャリア相談

・子育て世代への就職情報提供や相談対応を行う、「**子育て中の人のごと相談カフェ**」



シニア世代が働きやすい！

■ 就労意欲が高い高齢者に対する就職支援

・年齢に関係なくいきいきと働くことができる社会の実現を目指す「**70歳現役セミナー**」の開催



地元企業向けの支援！

■ 地元企業への就労支援の取り組み

- ★ 学生と企業との雇用のミスマッチを解消するための、**企業向けインターンシップ促進セミナーの開催**
- ★ 人材確保に向けた採用戦略や採用の傾向と対策について学ぶ**採用力向上セミナーの開催**

■ ワーク・ライフ・バランスの取り組み

ひとつ「働き方」を変えてみよう!

カエル! ジャパン
Change! JPN

- ★ 市内企業の労働環境の向上を目指し、経済団体において勉強会等を開催する、**働き方改革推進機運醸成事業の推進**

・労働者からの相談が多い、セクハラ・パワハラの問題防止に向けた、ハラスメント**対策セミナーの開催**

・企業が独自に行うワーク・ライフ・バランス策の一部費用を助成する**ワークライフバランス推進助成金**

「★」は、産学官金労が参画する雇用・就労推進協議会の提案による取り組み

働きたい人が、働きやすい環境の中で、働きたい分野で働ける環境をつくり、久留米での雇用拡大を実現する！

- 既存住宅地の再生、公共交通の維持、再生可能エネルギーの導入促進、商店街の活性化、中小企業の支援、移住・定住の促進等の分野において、市町村の支援や成功モデルの創出、成功モデルの横展開を推進
- 商店街活性化のモデルとして、空き店舗活用イベント等による成功事例の横展開や、まちなかでの創業支援による商店街のにぎわいの創出、商店街の魅力向上による行きたくなる商店街づくりを推進

【福岡県】成功モデルの創出・横展開の推進

■ 住宅市街地再生の身近な成功モデルの創出

- ・ 既存住宅地再生に向けた地域のまちづくり実践事業
高齡化や空き家問題を抱える既存住宅地で、まちづくり協議会の設置、専門家の派遣等を通じて、再生に向けたまちづくり活動の実践を支援



■ 久留米市における商店街再生モデルの創出

- ・ 久留米市の商店街における取り組みをモデルとして県内他地域への展開を図る。



■ 総合的な観点でのまちづくり事業の横展開

- ・ 公共交通によるアクセス環境の改善
交通弱者の利用に配慮した公共交通による都市機能へのアクセスに関する市町村の調査業務を支援 等
- ・ 商店街や地域中小企業への支援
商店街を対象とした、まちゼミの取り組みを紹介するフォーラムの開催や、まちゼミの活性化に向けた取り組みを支援 等
- ・ 地域分散型エネルギーの普及
地域の実態に即した再生エネの導入を進めるため、市町村への専門家派遣や事業計画の策定を支援



【久留米市】地域での実践・商店街再生モデルづくり

■ 「商店街の魅力づくり」

- ・ 空き店舗活用イベント、商店街元気プロジェクト
空き店舗ツアー・リノベーション計画のワークショップ開催、臨店指導による支援、成功事例の報告会の開催



■ 「まちなか創業による賑わいづくり」

- ・ くるめ創業ロケットによる創業支援
専任相談員による創業前から創業後までの一貫した支援を実施
- ・ まちなか起業家の支援
商店街の魅力づくりや買い物の利便性向上に寄与する起業家を募集・支援



■ 「中心市街地の魅力向上と活性化」

- ・ くるめ光の祭典、くるめ楽衆国まつり等の開催
中心市街地の賑わい創出・回遊性向上のためのイベントを開催



■ 「行きたくなる商店街づくり」

- ・ まちゼミ、マップ作成、買い物弱者対策 等
商店街への来街機会の創出や回遊性向上、買い物支援等を実施



地域の主体的なまちづくりによる「誰もが住み慣れたところで働き、安心して子どもを産み育て、長く元気に暮らしていくことができる地域社会づくり」

【重要業績評価指標 (KPI)】

<全体> 実現可能なまちづくり活動の事業企画数 R1：9件（実績値）⇒ R2目標：18件
<久留米市> 中心市街地における空き店舗率の低下量 R1：3.2%（実績値）⇒ R2目標：3.9%（H30～R2累計）

地域の強みを活かしたローカルイノベーション推進事業

将来性、先進性のある優れた久留米地域のエネルギー関連企業の育成・連携について、支援の拡充により、技術や製品開発の加速化を図り、地域企業の発展による新たな雇用の創出、地域の活性化を目指す。また、電力の有効利用を図るシステム開発を支援することで、新たなエネルギー産業の拠点化を目指し、更なる地域の活性化を図る。

H30～R2

R3～

地方創生交付金申請

推進協議会運営、システム開発～実機による実証

自走化 (ローカルイノベーションの社会実装)

【重要業績評価指標 (KPI)】

- 製品化 0件 ⇒ 3件 (R1実績) ※ 5件 (R2目標)
- 新規雇用 0名 ⇒ 16名 (R1実績) ※ 6名 (R2目標)
- 人材育成 0名 ⇒ 185人 (R1実績) ※ 200名 (R2)

地域ポテンシャル・強み

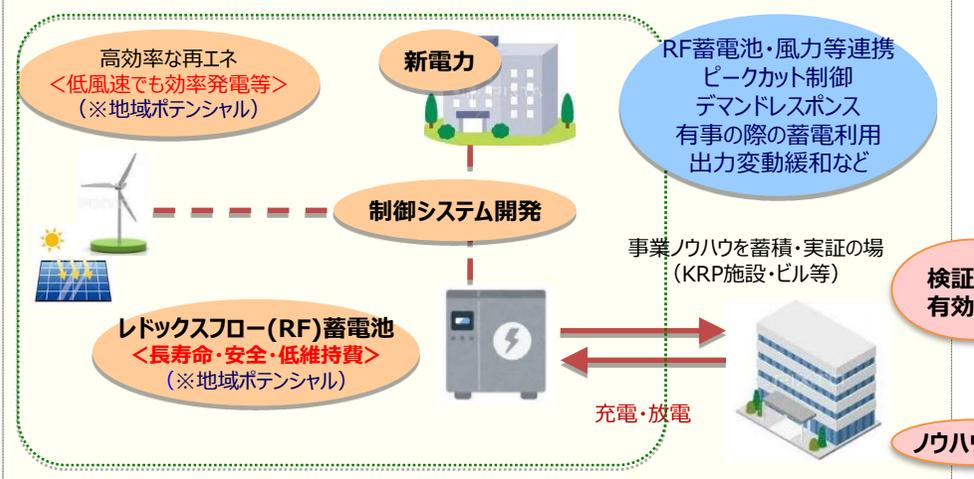
- 企業群 (エネルギー関連)
 - ・再生可能エネルギー技術
 - ・革新的な備蓄・蓄電技術
 - ・スマートセル技術
 - ・ICT技術等
- 学術研究機関の集積
 - ・久留米高専
 - ・久留米工業大学
 - ・九州大学等

○(株)久留米リサーチ・パーク
地域の産業支援の中核機関

久留米市
City of Kurume
電力購入、電力入札のノウハウ、電力コンサル実績等の豊富な実績
※都市建設部設備課



地域コア技術の早期商業化 RF蓄電池・高効率再エネ・新電力の連携実証は自治体初！



革新的なコア技術を組み合わせエネルギーを効率的に使う次世代エネルギーシステムを構築
※庁舎・学校・病院・ビルなど公共・民間施設等の中小規模をターゲットに早期商業化を図る

事業実施効果

- 雇用の創出 (関連・参画企業の育成)**
※検証技術の公共・民間施設等へ導入促進、関連産業育成等
- 施設の電力有効活用・低CO2化推進**
※公共等への導入・活用、再エネ・低CO2など推進
※施設のZEB (ゼロ・エネルギー・ビル) 化取組み推進等
- 防災拠点強化への活用**
※緊急災害用の電力確保 (非発：石油依存の脱却等)

発展的活用

- 新しいエネルギー産業の創出 (稼ぐ企業の創出)**
※事業受け皿企業による事業推進
※安価な電力調達・再エネ及び電力有効活用サービスの提供
- 魅力ある安定した雇用創出**
関連産業の更なる育成、地域人材の育成
- 地球環境への貢献**
再生エネルギー活用・効率的なエネルギー活用

事業受け皿会社による事業発展

事業ノウハウを蓄積・実証の場 (KRP施設・ビル等)

検証技術有効活用

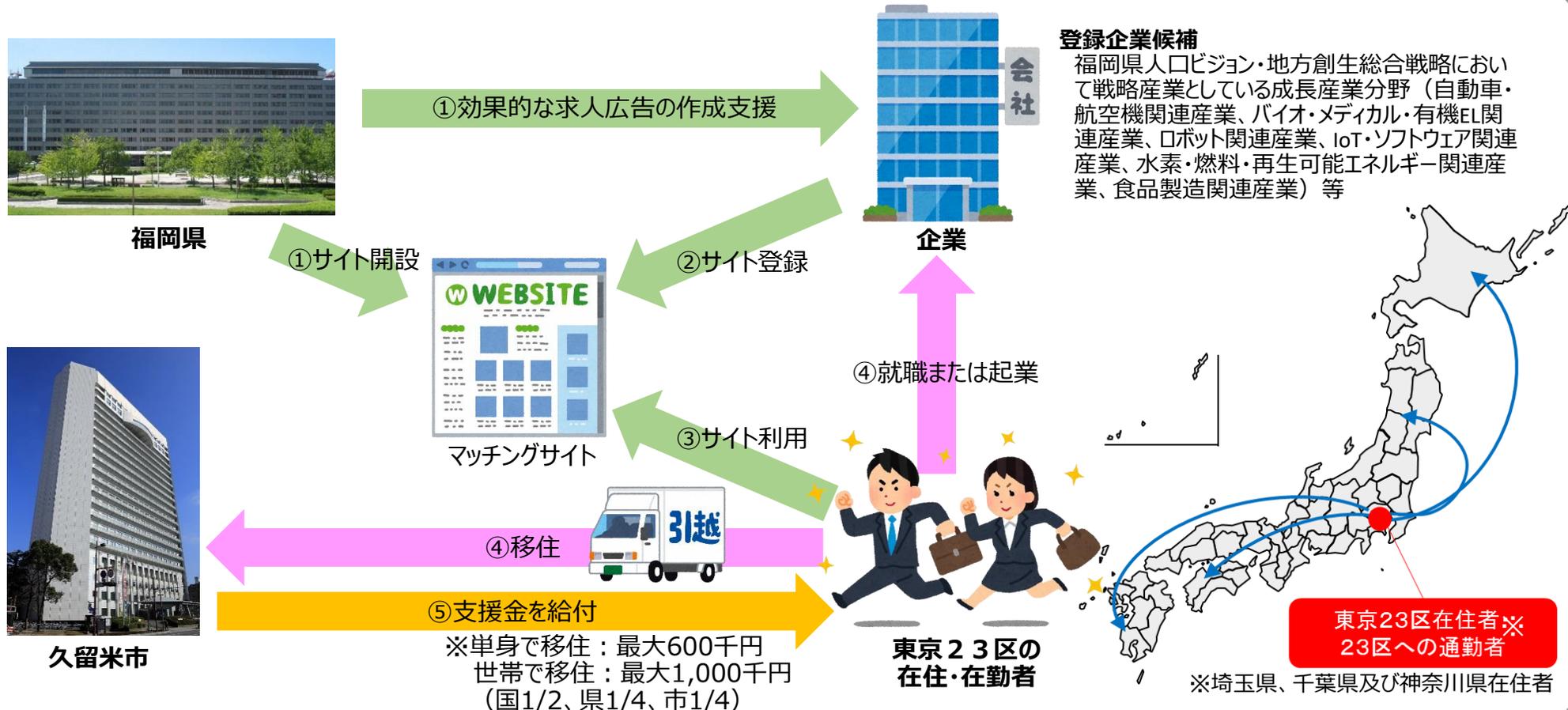
ノウハウ継承

○地域エネルギー商社の機能
※開発製品、省エネコンサル提供など

○安価・安定な電力供給等の機能

(電力供給・省エネサービス)
料金支払・余剰売電
庁舎・学校・病院など
公共・民間施設等

- 過度な東京圏への一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、地方創生推進交付金を活用したUIJターンによる起業・就業者の創出等を図る
- 福岡県は企業と移住者のマッチング支援サイトの開設等を行い、久留米市をはじめとする市町村は移住者への補助金交付等を行う



中小企業にとっての即戦力となる世帯主年齢層の移住・UIJターンを促進することにより、一層の人口減抑制や地場企業の活性化を図る。

【重要業績評価指標 (KPI)】

大都市圏からの転入者数を3,345人（R6年度までの5年間の平均）にする（H28~H30の平均：3,152人）

⇒ R1年度実績 3,449人

- 中央公園を中心舞台に、子どもの興味事や関心事を引き出す様々な分野の体験等の取り組みを進め、そこから学力の向上、そして将来を担う人材の育成に取り組む
- 福岡県と連携し、県南の中核都市としての人口のダム機能を発揮し、地域からの人口の流出に歯止めをかけるとともにUIターンを狙う

STEP 1 子どもの興味事や関心事を引き出す取り組み

久留米市事業

- ・Park-PFI事業(3か所)
子どもから大人まで楽しみ、子どもの教養の向上につなぐ施設の誘致

久留米市事業

- ・鳥類センター改修事業
日本有数の鳥類をメインとした動物園『久留米市鳥類センター』の魅力向上のための施設改修

久留米市事業

- ・文化創造事業
子ども向けの鑑賞事業等の展開

久留米市事業

- ・環境まなび事業（体験教室の開催など）
- ・美術館事業（子どもの体験教室の開催）
- ・学術研究都市推進事業（高専の体験教室など）
- ・MICE誘致事業（オリパラ事前キャンプ誘致・交流）
- ・アスリート育成事業（スポーツ教室開催など）

- ・歴史ルートづくり事業（有馬入城400年関連など）
- ・音楽によるまちづくり事業（ミュージシャンの発掘・街かど音楽祭）

企業版ふるさと納税事業

- ・美術館事業（美術品購入）
- ・文化創造事業（各種鑑賞事業等の実施）

福岡県事業

- ・久留米アリーナ

福岡県事業

- ・青少年科学館

久留米市事業

- ・美術館事業
子どもにアートに興味を持ってもらう体験教室等の開催



STEP 2 子どもの学力向上&将来を担う人材の育成

久留米市事業

- ・小中学校学力等向上事業
市立小中学校における、ICT活用や英語教育の充実等による学力向上の取組

STEP 3 子育て世代を中心とした移住定住の促進

久留米市事業

- ・移住・定住促進事業
各種情報発信、ワンストップ窓口の運営等

重要業績評価指標 (KPI)

久留米市鳥類センターの入場者数：121,702千人 (R1) ⇒ 128,000千人 (R4目標)

久留米市美術館の入館者数：100,000千人 (R1) ⇒ 105,000千人 (R4目標)

- 都市計画の見直しや、国や福岡県、鉄道事業者との連携により民間開発を誘発する
- 整備の前段階の計画づくりや見直し等に必要な検討等を行い、市で整備が必要なものは、企業版ふるさと納税や社会資本整備交付金等を活用する

STEP 1 民間開発の誘発のための各種検討や見直し

都市づくり計画

- ・「特定用途誘導地区」の指定を行い、都市機能誘導施設の拠点における維持・誘導を促進
- ・中心拠点における個別地区毎に用途地域の見直しを行い、適切な立地誘導を推進
- ・都市計画道路や都市計画公園・緑地等の見直し、その他都市づくりを進めていくうえで必要な検討等の実施

鉄道利用促進

- ・地域生活拠点であるJR荒木駅の利便性向上に向けた調査、検討の実施

幹線道路整備促進

- ・交通結節機能向上のための新規路線の検討

中心市街地再整備

- ・中心市街地の再整備を段階的・計画的に誘導、促進するための調査、検討の実施

東西地域振興策の検討

- ・久留米東部・西部における新たな施策の検討



各種検討や見直した
内容を情報発信

市が行うソフト事業や整備と相乗効果を発揮し、民間開発を促進

STEP 2 民間開発の誘発のために市が行うソフト事業や整備

住宅・空き家の有効活用・流通促進

- ・宅建協会と連携し、相談会や空き家活用DIY体験会の開催
- ・リフォーム助成等のチラシの作成等

公共交通の利用促進

- ・交通事業者と連携したバス・鉄道フェスタの開催

企業誘致の推進

- ・企業立地フェア等への出展
- ・首都圏での説明会や情報交換会の開催

企業版ふるさと納税の活用

- ・市街地浸水対策事業

社会資本整備交付金の活用

- ・西鉄大善寺駅前交通広場